2026 年度
「ナイジェリア・スタートアップ エコシステム連携調査団」

募集要項

独立行政法人国際協力機構(JICA)

2026 年 9 月

（更新：2026 年 10 月 9 日）

目　次

1.　事業の概要 1

2.　現地調査概要（案） 1

3.　参加費用 2

4.　応募資格要件 2

5.　募集開始・派遣決定・帰国後までの流れ 4

6.　応募方法・締切（2026 年 10 月 15 日（木）正午） . 4

7.　留意事項 5

8.　参考情報 5

9.　問合せ先 6

別紙 1：誓約書

別紙 2：健康に関する質問票

別添：Project NINJA 参加・連携企業（ナイジェリア）の紹介

1. 事業の概要

ナイジェリアは人口約 2.3 億人を擁するアフリカ最大の人口国であり、サブサハラ・アフリカ有数の経済規模を誇る成長市場です。一方で、経済の原油依存や若年層の失業、地域間の所得格差といった課題を抱えており、同国政府は国家開発計画（National Development Plan 2021-2025）やナイジェリア・スタートアップ法（Nigeria Startup Act）等を通じて、産業多角化や雇用創出、スタートアップ振興を重点的に推進しています。

こうした中、ナイジェリアでは約 3,000 社のスタートアップが活動し、保健、教育、農業、金融などの分野で社会課題の解決に資する革新的なサービスを展開しています。また、アフリカの中でも最大級の資金調達額を維持しており、世界的にも注目されるスタートアップエコシステムとして発展を続けています。

JICA はこれまで、ナイジェリア政府関係機関と連携しながら、スタートアップエコシステム強化アドバイザーの派遣等を通じて、起業家育成やエコシステム形成を支援してきました。その結果、有望なスタートアップやベンチャーキャピタル、政府機関、支援団体とのネットワークが構築されており、今後は社会課題解決に取り組むスタートアップへの資金供給を促進するため、ファンド組成や民間資金動員に向けた取り組みも進められています。

本事業は、JICA がこれまで構築してきた現地ネットワークを活用し、ナイジェリア政府関係機関や有望なスタートアップ、投資家等との対話・交流の機会を提供します。現地のスタートアップエコシステムや投資環境への理解を深めるとともに、将来的な協業や投資の可能性を探るとともに、社会課題解決型スタートアップへの民間資金の動員や新たな連携の促進を目指します。

本調査団への参加が、アフリカ最大級のスタートアップ市場への理解を深めるとともに、ナイジェリアの起業家や投資家との新たなネットワーク構築の契機となることを期待し、積極的なご応募をお待ちしております。

2. 現地調査概要（案）

(1) 訪問国：ナイジェリア

(2) 定員：2 名程度を想定

(3) 期間：2026 年 11 月 21 日(土)～11 月 29 日(日)（日本発着含む 9 日間）

(4) 行程（案）：

日数	月日	曜日	内容	宿泊地
1	2026 年 11 月 21 日	土	日本発	機内
2	2026 年 11 月 22 日	日	ナイジェリア（アブジャ）着	アブジャ

3	2026 年 11 月 23 日	月	Nigeria Sovereign Investment Authority 、NITDA/ONDI 視察、企業面談等	アブジャ
4	2026 年 11 月 24 日	火	JICA 事務所訪問、 視察、企業面談等	アブジャ
5	2026 年 11 月 25 日	水	AM：移動（アブジャ→ラゴス） PM：視察、企業面談等	ラゴス
6	2026 年 11 月 26 日	木	視察、企業面談等	ラゴス
7	2026 年 11 月 27 日	金	視察、企業面談等	ラゴス
8	2026 年 11 月 28 日	土	ナイジェリア（ラゴス）発	機内
9	2026 年 11 月 29 日	日	日本着	

※視察・面談先として、民間が運営するスタートアップハブ（ラゴス）、ダンゴテ・グループが運営する経済特区（ラゴス）を検討している。
※Project NINJA に参加・連携しているスタートアップは別添 1 をご参照ください。

3. 参加費用

(1) JICA が負担する費用

① 航空賃（日本・ナイジェリア間の移動）
JICA 手配のチケットはエコノミークラスとなります。ビジネスクラスへのアップグレードを希望される場合は参加者の責任、自己負担にて各自で行っていただきます。
② 現地での宿泊費（朝食含む）、移動に係る経費（JICA にて手配いたします）
③ 国際協力共済会[1]の加入経費（入国に必要な予防接種費用を含む）
④ その他、調査団の用務に必要な経費

(2) 参加者にご負担いただく費用

上記 3. (1)以外の費用は、参加者ご自身でご手配頂きます。
① 事前研修・帰国報告会・会議・セミナー・打合せ等に参加する際の日本国内移動に係る費用（交通費・宿泊費等）
② 居住地⇔国内発着空港間の国内移動に係る旅費
③ 旅券取得等経費（査証、戸籍謄本、写真等の取得経費含む）
④ 海外旅行保険（任意）の加入経費
⑤ 現地での食費等
⑥ その他 （通信費等）

4. 応募資格要件

[1] JICA から海外に派遣される方が、労災ではカバーできない海外における病気や怪我をした場合の療養費給付等を行う海外保険のこと。

(1)　募集対象の法人

① 以下のいずれかを満たすこと

A）中部地域（愛知県、静岡県、岐阜県、三重県）に関連を持つ VC・CVC・投資機能を持つ事業会社等（本邦登記法人）であり、アフリカ及びナイジェリアのスタートアップとの協働や出資に関心があること。

※直近 3 年以内にスタートアップ投資実績がある、CVC として投資予算を有する、アフリカ市場への投資関心を示せることが望ましい。

B）中部地域（愛知県、静岡県、岐阜県、三重県）に関連を持つ日本の金融機関（本邦登記法人）であり、スタートアップ支援、ベンチャーファイナンス、インパクト投資又はファンド出資に対する関心を有すること。

※直近 3 年以内に上記実績がある、アフリカ市場への投資関心を示せることが望ましい。

② ①の応募条件に加え、次リンク先の「中小企業・SDGs ビジネス支援事業 応募・実施 条件等及び募集要項に係る同意書」（様式 1_同意書）の 10. に定義する反社会的勢力に合致しない企業・団体であること。

(2)　参加対象者

① 「(1) 募集対象の法人」に所属する者。

② ファンド出資、ベンチャーファイナンス、インパクト投資又は新興国投資に関する業務に従事し、所属組織において投資判断又はその検討に関与していること。アフリカ地域やグローバルサウスを担当していることが望ましい。

③ 派遣国の事情（道路状況や衛生環境等）を勘案した上で全行程に参加可能な健康状態であること。また、渡航に必要な予防接種等を受けられること（※）。

※渡航に必要な予防接種等は「8. 参考情報 (2) ナイジェリア渡航に関する情報（査証、出入国審査等）」をご確認ください。

④ 原則として以下の全日程に参加可能な者。

・事前研修及び渡航打合せ（JICA 中部：2026 年 11 月 9 日（月））
・現地視察の全行程（2026 年 11 月 21 日（土）から 11 月 29 日（日））
・帰国報告会（2026 年 12 月 16 日（水）予定）

※「TechGALA：2026 Beyond」サイドイベント（名古屋市内）での実施を予定。

※参加が難しい日程がある場合は申込フォームで申告すること。

⑤ ナイジェリア側関係者との協議に必要なレベル（ビジネスレベル）の英語を話せることが望ましい。

⑥ 帰国報告（必須）以外に、帰国後の自主的な発信や JICA 事業への協力に意欲がある方を歓迎する。

5. 募集開始・派遣決定・帰国後までの流れ

募集開始から帰国後までの全体スケジュールは以下のとおりです。

本募集要項公開日～10 月 15 日（木）	募集期間 ※1
2026 年 10 月 15 日（木） 正午	応募締切 ※2
2026 年 10 月 16 日（金）予定	選考結果通知
	派遣手続き・事前準備開始
2026 年 11 月 9 日（月）（渡航前 2 週間前目途）	事前研修（JICA 中部）
2026 年 11 月 中旬（11 月 21 日（土）発、29 日（日）着を予定）	現地調査（9 日間）
2026 年 12 月 4 日（金）（帰国後 1 週間以内）	報告書提出締切
2026 年 12 月 16 日（水）夕方（予定）	帰国報告会 ※TechGALA サイドイベントでの実施を予定

※応募書類の内容によっては、ナイジェリア・スタートアップとの協働への意欲を確認するため応募者に面談を申し入れる場合がございます。

6. 応募方法・締切（2026 年 10 月 15 日（木）正午）：

(1) 応募書類：

① 参加申込書：Forms リンクよりお申し込みください
(https://forms.cloud.microsoft/r/X4eWsjuSJR)

② 誓約書（別紙 1）：パソコン入力可、ただし署名欄は直筆とすること

③ 健康に関する質問票（別紙 2）：パソコン入力可、ただし署名欄は直筆とすること

④ 登記事項証明書（写）

提出先：

「9. 問合せ先」メールまで、応募書類②、③、④をパスワード付きファイルでご提出ください（※zip 形式のファイルは受付できません）。
パスワード通知メールは添付ファイルと分けてお送りください。

(2) **事前研修及び渡航打合せ（2026 年 11 月 9 日（月）（予定））：**

JICA 中部にて、ナイジェリアのスタートアップ概況や JICA 事業に関する講義を通じて理解を深めて頂きます。派遣前の準備事項や帰国後の流れについての最終確認も行います。

(3) **帰国報告会（2026 年 12 月 16 日（水）（予定））：**

報告会は TechGALA サイドイベントとして名古屋市内での開催を予定してお

ります。現地での調査結果についてプレゼンテーションを行って頂きます。

7. 留意事項

(1) JICA からの派遣中止や延期の扱い

現地の治安や感染症、自然災害等の状況によっては、やむを得ず調査団の中止や延期が避けられない場合があります。

(2) 参加者の不正行為防止について

参加者は機構関係者として、独立行政法人国際協力機構役職員倫理規程（平成16 年規程（人）第 28 号）に基づく「独立行政法人国際協力機構関係者の倫理等ガイドライン」、「JICA 不正腐敗防止ガイダンス」の遵守をお願いします。また、不正競争防止法では、OECD（経済協力開発機構）の「国際商取引における外国公務員に対する贈賄の防止に関する条約」を国内的に実施するために、外国公務員贈賄に係る罰則を定めています。このため、参加者は特に以下の点に留意願います。

① 外国公務員等に対して参加者による高額の物品や過大な金銭の提供或いは著しく華美な接待等が行われないこと。

② 本調査団の実施における開発途上国政府関係者への対応に際しては、不正競争防止法第 18 条（外国公務員等に対する不正の利益の供与等の禁止）に抵触しないよう留意すること。

(3) 個人情報の扱いについて

① 応募書類に含まれる個人情報等は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 59 号）」に従い、適切に管理し、取り扱います。

② 応募書類に含まれる個人情報等は、選考、派遣手続き、調査活動（面談資料、帰国報告資料等）に使用します。

③ 応募書類は、JICA が本調査団派遣を実施する以外の目的では一切使用いたしません。

(4) 日本以外の国籍の方は、ビザの取得に要する期間を別途ご相談ください。

8. 参考情報

(1) JICA 事業スキームの詳細は、各サイトをご参照ください。

- Project NINJA：https://www.jica.go.jp/activities/issues/private_sec/project_ninja/index.html
- ナイジェリア：https://www.jica.go.jp/overseas/nigeria/index.html
- 社会課題に取り組むスタートアップ企業を支援する環境整備計画（通称 NINJA ファンド）：https://www.jica.go.jp/information/press/2025/20260309_11.html

(2) ナイジェリア渡航に関する情報（査証、出入国審査等）

- 外務省 ナイジェリア安全対策基礎データ：
  https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcsafetymeasure_115.html#menu_2

9. 問合せ先

JICA 中部・企業連携課
担当者：五十嵐
電話番号：052-533-1387
E メール：cbictps@jica.go.jp

以上

別紙 1：誓約書
別紙 2：健康に関する質問票
別添 1：Project NINJA 参加・連携企業（ナイジェリア）の紹介